

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.19)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店 / 販売店	〒	印
	電話	

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

(365日修理対応)
修理のご用命は

TOTOメンテナンス (株) へ
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付(年中無休)
受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00
上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間: 9:00~18:00

補修用性能部品のご購入は

TOTOパーツセンターへ
TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

その他(使い方などの)お問い合わせは

TOTOお客様相談室へ
TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。

工事店さま
へのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

ロータンク式便器



安全上の注意…………… 1 ~ 5
各部のなまえ…………… 6

はじめに

つかいかた…………… 7 ~ 10
凍結予防のしかた…………… 11

つかいかた

日ごろのお手入れ… 12~14
定期的な点検…………… 15~16
定期的な部品交換のお願い… 17~18

お手入れ

故障かな?!と思ったら… 19~22
アフターサービス… 23~25

こんなときは

保証書……………26
お問い合わせ先……………裏表紙


■このたびは、TOTOロータンク式便器をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。



安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。




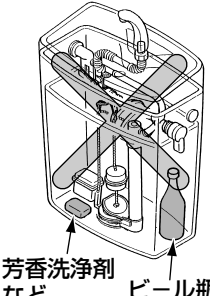
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	⓪ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。


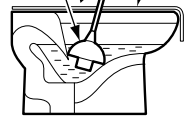



品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 注意	
 禁止	<p>便器には、汚物、トイレトーパー以外のものは流さない</p> <p>便器が詰まり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p>  <p>トイレトーパーの芯、紙おむつ、生理用品、くし、ボールペン、おもちゃ</p>
	<p>芳香洗浄剤、ビール瓶などは、タンク内に入れない</p> <p>水量が減少し、便器や排水管の詰まりなどになるおそれがあります。また、内部の部品にあたり、止水、吐水不良になるおそれがあります。</p>  <p>芳香洗浄剤など、ビール瓶</p>

 注意	
<p>便器や手洗鉢の中に熱湯を注がない</p> <p>便器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 	
<p>手洗鉢の中には、芳香剤や飾り物などを置かない</p> <p>手洗鉢から水があふれたり、飛散して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。また、タンク内に物が落ちて便器が洗浄不良になるおそれがあります。</p>  <p>芳香剤や飾り物</p>	
<p>陶器に衝撃を与えない</p> <p>陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 	
 禁止	<p>給水管を無理に折り曲げたり、タバコの火やカッターなどで傷をつけない</p> <p>給水管が損傷し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>タンクのふたは強く押したり、引いたりしない</p> <p>ふたが落下してけがをしたり、器具を破損するおそれがあります。</p> 
	<p>塩素系洗浄芳香剤を使用しない</p> <p>内部金具を傷め、止水不良など不具合を発生させるおそれがあります。</p>  <p>塩素系洗浄芳香剤</p>

はじめに

⚠ 注意	
禁止 	陶器部にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対に触らない 破損部でけがをするおそれがあります。早めに交換してください。 
	便ふたや便座の上に乗らない 破損してけがをするおそれがあります。 
分解禁止 	この説明書に記載された項目以外は分解しない 破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 
必ず実行 	凍結が予想される場所で使用する場合は、P.11を参照し、凍結予防を確実に行う 部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 水抜き 
	流動 
	点検、分解などを行う場合には必ず当説明書の該当ページを見て手順どおりに行う 手順どおりに行わないと、破損や水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。  

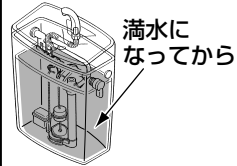
⚠ 注意	
必ず実行 	タンクふたを外して、点検、分解などを行うときは必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行うこと 止水栓を閉めない水が噴き出します。 
	便器が詰まった場合、市販の吸引器（商品名：ラバーカップなど）で詰まりを除去する 詰まった状態で水を流すと汚水があふれて、家財などをめらすおそれがあります。 ラバーカップ（商品名） ピニールシートなど 
	便器から飛び出した小便や掃除の際、床に落ちた洗剤・水はよく絞ったぞうきんでふき取る 床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。 
	便器やタンクおよび給水管や止水栓の表面が結露した場合、乾いた布でふき取る 床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。 ※換気扇を回したり、窓を開けるなどトイレの換気をすれば結露しにくくなります。 
	止水栓でタンクへの流量を調節する (P.9の「タンクから水をあふれさせないために」を参照してください) 流量が多すぎると、ボールタップが故障したとき、オーバーフロー管から流れきれず、タンクからあふれて床を水びたしにしたり、階下に被害を及ぼすことがあります。また、使用水量も多くなります。 

各部のなまえ

⚠ 注意

必ずタンク内が満水になってから流す

タンク内が満水になる前に流すと洗浄不良や詰まりの原因となります。



小便でも使ったあとは必ず水を流す

そのまま放置すると、小便の成分と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。



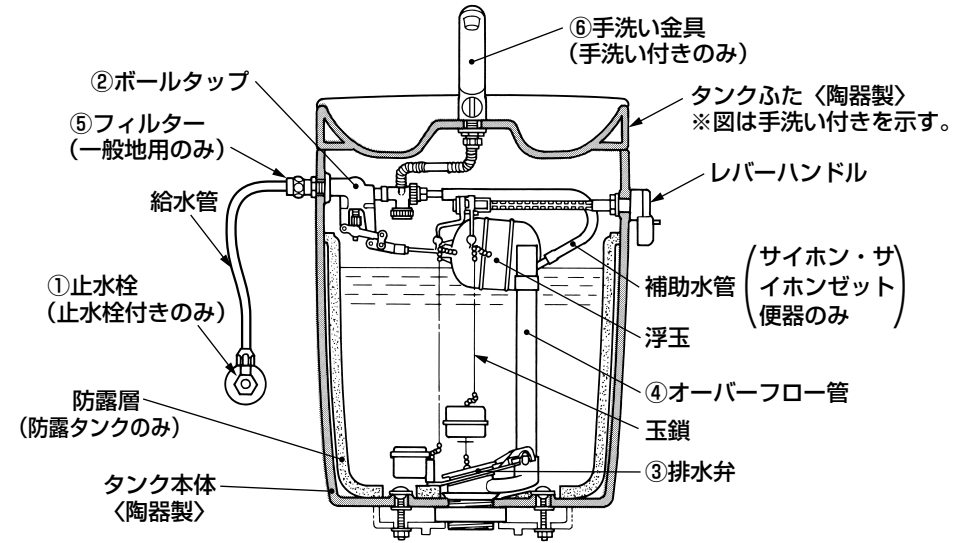
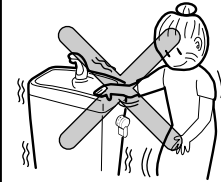
長期間留守にするときは、止水栓を閉める

必ず実行

こうしておけば留守中に万一の水漏れも起きず安心です。



小さい子供や、お年寄り、身体の不自由な方が使用するときには、間違った操作や危ないことをしないように十分に注意する



※防露タンクは、陶器製のタンク内の内側に樹脂製の防露層を張り付けた構造になっています。したがって、防露層は陶器と違って耐久性に限度がありますので、修理や交換が必要となる場合があります。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

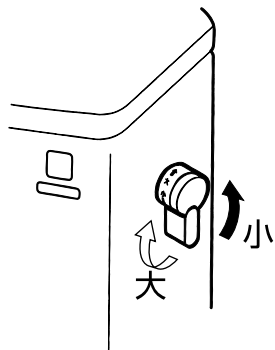
◆◆◆ 主要部分の役目 ◆◆◆

図中番号	名称	役目
①	止水栓	水道の水はここを通過してボールタップにいります。止水栓はボールタップに行く水を止めることと、タンクへの流量を調節する役目をします。 (「止水栓の開閉」についてはP.7を参照してください)
②	ボールタップ	止水栓を通った水は、ここからタンクに入ります。ボールタップはタンクに入った水が、一定の高さまでたまると、浮玉の浮力によって自動的に水を止める役目をします。
③	排水弁	タンクにたまった水を便器に流したり、止めたりする弁の役目をします。
④	オーバーフロー管	万一、ボールタップが故障して水が止まらなくなったとき、タンクからあふれる前に、ここから便器の方へ流す役目をします。 なお、ボールタップからの流量が多すぎると、その役目を十分に果たしませんので、止水栓または、元バルブで流量を調節しておく必要があります。 (「流量の調節」については、P.9を参照してください)
⑤	フィルター	ボールタップ内に配管中のごみ、砂などが入りますと、故障の原因になります。フィルターはごみ、砂などを防ぐ役目をします。フィルターが詰まると、タンクに水をためるのに時間が長くなりますので定期的に掃除する必要があります。 (「フィルターの掃除」については、P.15~16を参照してください)
⑥	手洗い金具 吐水量調節ねじ (流動・水抜方式のみ)	手洗吐水量を適量に調節する役目をします。 (「吐水量調節」についてはP.8を参照してください)

つかいかた

水の流しかた

使ったあとは、必ずレバーハンドルを正しく操作して水を流してください。



大便の場合

レバーハンドルを手前に引く。

小便の場合

レバーハンドルを奥に押す。

注意



操作後、レバーハンドルが元の位置に戻っているか確認する
必ず実行 レバーハンドルが回ったままの場合、止水不良になるおそれがあります。

お願い

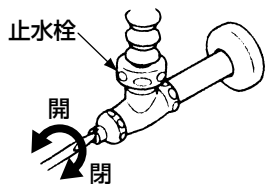
汚物やトイレトペーパーの量に応じて<大><小>を使い分けてください。
便器が1回に流せる汚物やトイレトペーパーの量には限界があります。

豆知識



<大>の目安:大便約250gとトイレトペーパー約10mまで流せます。
<小>の目安:小便とトイレトペーパー約3mまで流せます。
これ以上の汚物やトイレトペーパーを流すと便器が詰まるおそれがあります。

止水栓の開閉

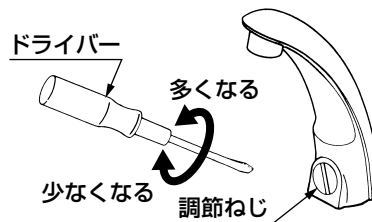


マイナスドライバーで矢印
の方向に回して開閉する。

※止水栓がない場合は、P.19の「緊急時の
水の止め方」を参照してください。

手洗い金具の吐水量調節（手洗い付きの場合）

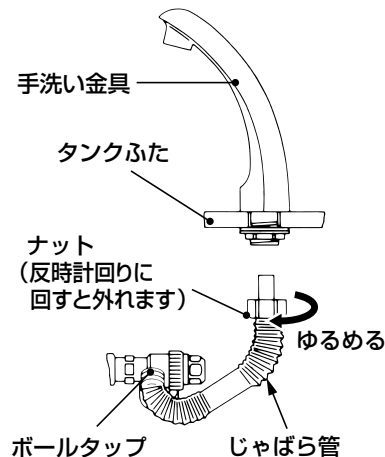
〈流動・水抜方式のみ〉



ドライバーなどで調節ねじ
を回して、適量な吐水量に
調節する。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計
回りに回すと多くなります。

タンクふたの外し方



1. 止水栓を閉める。

※P.7の「止水栓の開閉」を参照してく
ださい。

2. タンクふたを外す。

※手洗い付きの場合は、手洗い金具と
ボールタップがじゃばら管で接続さ
れています。タンクふたを少し持ち
上げてからナットをゆるめると取り
外せます。

注意



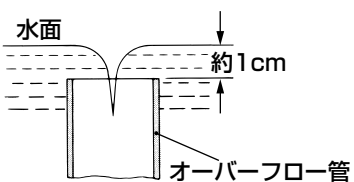
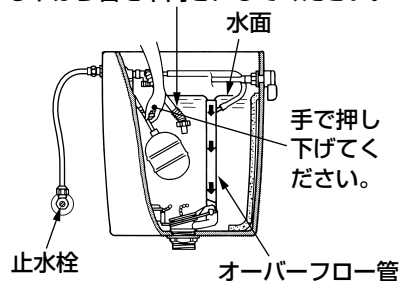
タンクふたは落下しないように
注意する

必ず実行 割れることがあります。

タンクから水をあふれさせないために

万一、ボールタップの故障で水が止まらない場合でもタンクから水があふれないようにするために次の要領で調節を必ず行ってください。

じゃばら管を下向きにしてください。



1. 止水栓を閉める。

※P.7の「止水栓の開閉」を参照してください。

2. タンクふたを外す。

※P.8の「タンクふたの外し方」を参照してください。

3. 手洗い付きの場合は、左図の要領で水が飛び散らないように、じゃばら管を下向きにする。

4. 止水栓を全開にし、浮玉を押し下げオーバーフロー管へ水をあふれさせる。

このとき、水面がオーバーフロー管上端より1cm以上上昇しない程度に止水栓で調節してください。

※止水栓のない場合は、他の水栓の吐水量に支障のない程度に元バルブを絞ってください。

ボールタップ止水位確認および調整

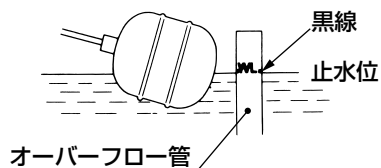
1. 止水栓を閉める。

※P.7の「止水栓の開閉」を参照してください。

2. タンクふたを外す。

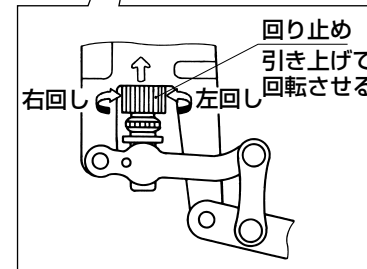
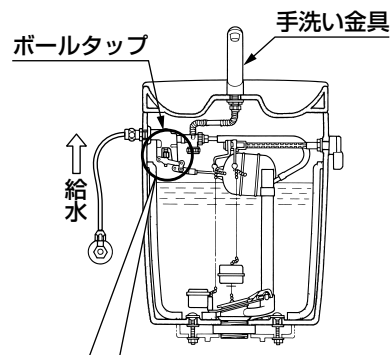
※手洗い付きの場合は、P.8の「タンクふたの外し方」を参照してください。

3. 止水位がオーバーフロー管に印してある黒線(標準水位)に合っているか確認する。

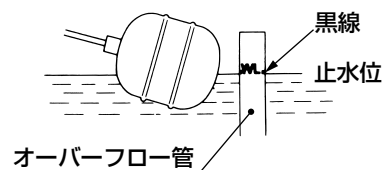
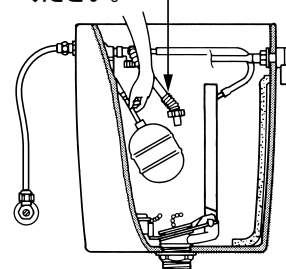


止水位が黒線に合っていない場合

(調整)



じゃばら管を下向きにしてください。



1. 黒線から何mm程度水位がずれているかを確認する。

2. タンク内の水を流す。

3. 回り止めを左図のように引き上げて回して止水位を調整する。

(回す方向は上から見たものです)

右回し：水位が下がります

左回し：水位が上がります

(水位は半回転で約8mm上下します)

※浮玉を軽く手で押さえておくとスムーズに回ります。

※手洗い付きの場合は、水がタンク外へ飛び出さないようにじゃばら管を下向きにしてください。

4. 調整後、回り止めを引き下げて、確実にロックする。

5. 止水栓を開けてタンク内に水がたまったら止水位の確認をする。

6. 止水位が合わない場合、再度止水栓を閉めて1～5の作業をくり返す。

7. 黒線に止水位が合ったら、タンクふたを元に戻す。

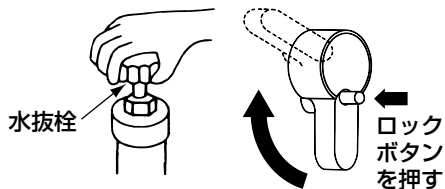
※手洗い付きの場合は、P.8の「タンクふたの外し方」を参照し、逆の手順で元に戻してください。

凍結予防のしかた (凍結が予想される場所でご使用になる場合)

凍結予防方法

凍結のおそれがある場合、下記の要領にて凍結予防を行ってください。

水抜き方式



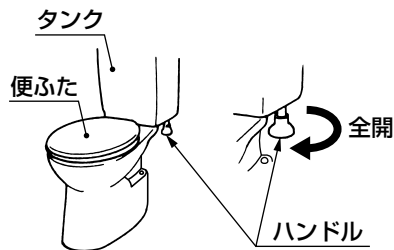
1. 水抜き栓を閉じる。
2. レバーハンドルのロックボタンを押して、レバーを手前側(矢印方向)いっぱい回す。
(最大に回った状態で固定されます)

使用前に

1. レバーハンドルのロックボタンを押し戻して、固定された状態から下向きに戻す。
2. 水抜き栓を開いて、タンクに貯水し、満水になったあと使用する。

※使用後は、再び水抜きしてください。
※水抜き栓は当社商品ではありません。

流動方式



1. タンクの下に取り付けてある流動金具のハンドルを全開にする。
2. 便ふたを閉める。

※便ふたを閉めない場合、便器に氷がはり、1回の洗浄で氷が流れていかない場合があります。

日ごろのお手入れ

トイレはお手入れ次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。日ごろからこまめにお手入れをしてください。

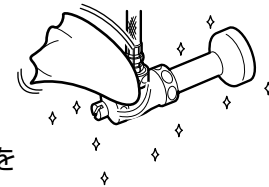
止水栓、レバーハンドル、手洗い金具のお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきし、からぶきしてください。



お願い

水栓の表面を傷つけるものは使用しないでください。

- TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど

便器のお手入れ



●軽い汚れの場合

掃除用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

●ひどい汚れの場合

1. 汚れがついた部分の水分をふき取る。
2. 『TOTOトイレのクリーナー陶器用』などのトイレ用洗剤を汚れに直接かける。
3. 掃除用ブラシやスポンジでこすり洗いをする。取れにくい場合は割りばしなどを使ってこすり落とす。
4. 最後に水洗いする。

ワンポイントアドバイス

●掃除用の洗剤について

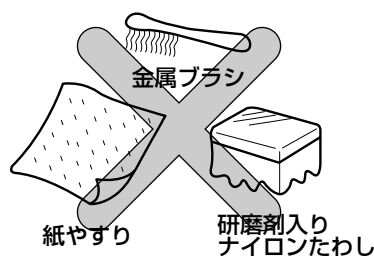
洗剤を使用する際は、下記の表を参考にして、正しい洗剤を使用してください。間違った選択をされますと、傷つき、破損の原因となります。

使用部位	TOTO商品		市販家庭用洗剤			業務用洗剤	
	TOTO水あかクリーナー	TOTOトイレのクリーナー陶器用	酸性	中性 (台所用)	アルカリ性	強酸性	強アルカリ性
止水栓 レバーハンドル 手洗い金具	○	×	×	○	×	×	×
便器	○	○	○	○	○	×	×

■TOTO水あかクリーナー・TOTOトイレのクリーナー陶器用のお求めに関するお問い合わせ先：
「TOTOショールーム」または「TOTOパーツセンター」

●掃除用具について

金属ブラシや研磨剤入りのナイロンたわし、紙やすりなどは表面を傷つけますので使用しないでください。



床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具について水滴が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取ってください。
- お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取ってください。

⚠ 注意



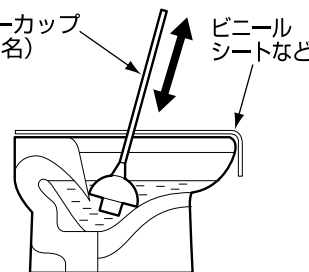
必ず実行

床に落ちた小便、水滴、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る
放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。



便器の詰まり除去

ラバーカップ
(商品名)



便器が詰まった場合、市販の吸引器(商品名：ラバーカップなど)で詰まりを除去する。

⚠ 注意



禁止

詰まった状態で水を流さない
水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

ワンポイントアドバイス

周囲に汚水が散らないよう、ビニールシートで便器を覆うことをおすすめします。

定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

フィルターの詰まり (半年1回)

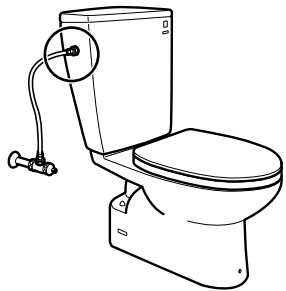


フィルターの詰まりを掃除する。

フィルターが詰まると、タンクに水がたまる時間が長くなります。(手洗い付きの場合、手洗いの水の勢いも弱くなります)

※掃除の方法は、下記の「フィルターの掃除」を参照してください。

フィルターの掃除 (一般地用のみ)



1. 止水栓を閉めてからタンク内の水を流す。

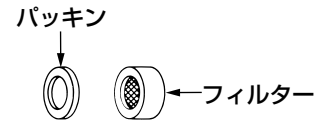
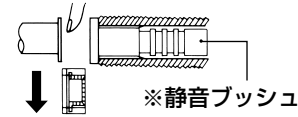
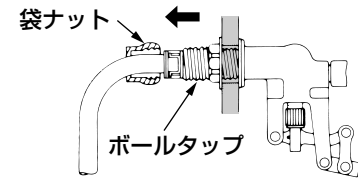
※止水栓の閉め方は、P.7の「止水栓の開閉」を参照してください。

⚠ 注意

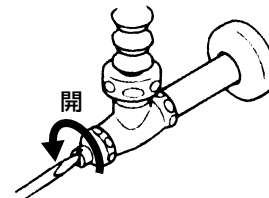
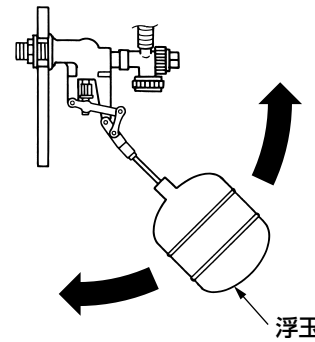
フィルター掃除をするときは必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う



必ず実行 止水栓を閉めないで水が噴き出して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



※水圧が低い場合は、静音ブッシュの代わりにパッキンがもう1枚入っています。



2. 袋ナットをモンキーレンチでゆるめ、ナットを横にずらす。

3. フィルター部を指で押し下げてフィルターを取り出し、ブラシなどで掃除する。

※フィルターを掃除しても、水の出が悪いときは静音ブッシュを外してください。その場合、接続部には取付店から渡されたパッキンを使用してください。(パッキンを紛失された場合は、下記補修用パッキンをお買い求めください)

※パッキンが劣化している場合は、交換してください。

補修用性能部品

パッキン(2枚入り)
THY91610 170円(税込179円)

4. フィルター掃除後、元のように組み込み、袋ナットをモンキーレンチで締め付ける。浮玉が上下にスムーズに動くように正しく取り付ける。

5. 取り付け完了後、止水栓を開き、袋ナット部からの水漏れおよびボールタップがスムーズに動くかを確認する。

定期的な部品交換のお願い

排水弁パッキンの交換

補修用性能部品

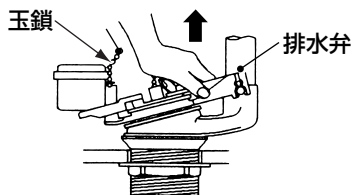
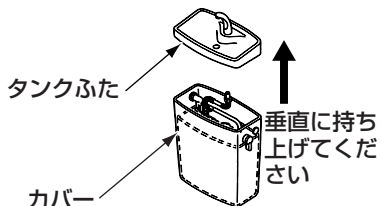
〈パッキン2枚タイプ〉

排水弁パッキン 大側
(93500E) 130円 (税込 137円)

排水弁パッキン 小側
(91942E) 80円 (税込 84円)

〈パッキン1枚タイプ〉

排水弁パッキン 大・小兼用
(93290E) 300円 (税込 315円)



1. 止水栓を閉めてからタンク内の水を流す。

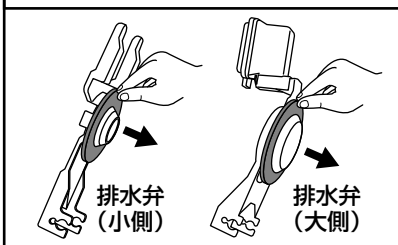
※止水栓の閉め方は、P.7の「止水栓の開閉」を参照してください。

2. タンクふたを外す。

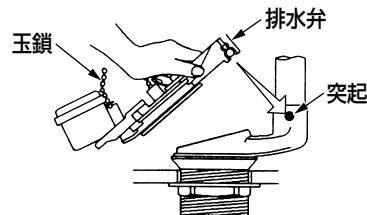
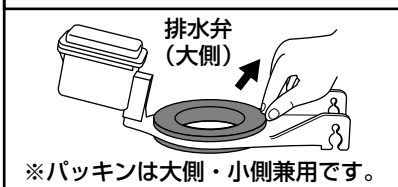
※手洗い付きの場合は、P.8の「タンクふたの外し方」を参照してください。

3. 左図のように排水弁の根元を持ち、上向きに引き上げて外す。

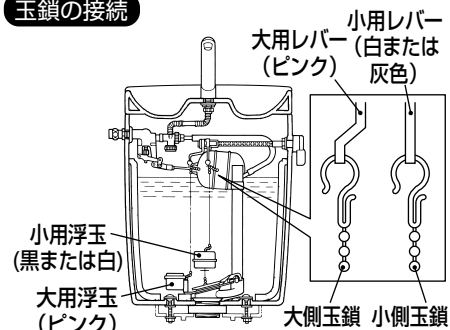
排水弁にパッキンが2枚付いている場合



排水弁にパッキンが1枚付いている場合



玉鎖の接続



①大用浮玉 (ピンク) につながっている玉鎖は、大用レバー (ピンク) につないでください。

②小用浮玉 (黒または白) につながっている玉鎖は、小用レバー (白または灰色) につないでください。

4. 古いパッキンの端をつまんでめくるように外す。

5. 4項と逆の手順で新しいパッキンを取り付ける。

⚠ 注意



パッキン面にうねりやごみの付着がないように取り付ける
必ず実行 うねりやごみの付着があると止水不良になります。

6. 排水弁を本体の2カ所の突起へ取り付ける。玉鎖が外れてしまった場合は、止水不良となりますので左図のように正しく取り付ける。

⚠ 注意



玉鎖が交差しないように取り付ける。
必ず実行 玉鎖が交差したり、排水弁が確実に差し込まれないと止水不良になります。

7. タンクふたを元に戻す。

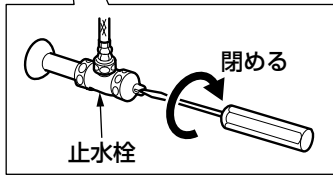
※手洗い付きの場合は、P.8の「タンクふたの外し方」を参照し逆の手順で元に戻してください。

8. 止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回す)、タンクに給水させて水が止まったことを確認する。

故障かな?!と思ったら

緊急時の水の止め方

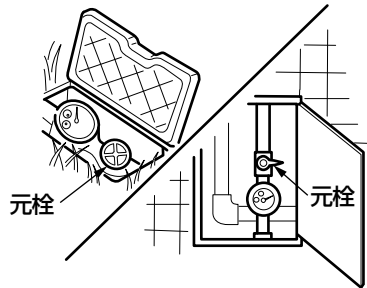
配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



マイナスドライバーを差し込み、止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は、元栓を閉める。

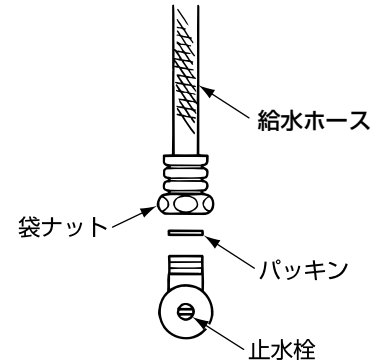
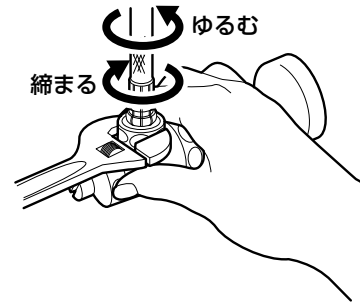
※止水栓がない場合は元栓を閉めてください。



給水ホース部からの水漏れ対応 (フレキシブルホースタイプのみ)

補修用性能部品

パッキン (HF91017)
30円 (税込32円)



※給水ホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

1. 袋ナットを締め増しする。

- ① 止水栓を閉める。(マイナスドライバーで右に回す)
- ② モンキーレンチで袋ナットを右に回して締め増しする。
- ③ 止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回す)、水漏れがないか確認する。

2. 袋ナットを締め増ししても水漏れが止まらない場合は、パッキンを交換する。

- ① 止水栓を閉める。(マイナスドライバーで右に回す)
- ② モンキーレンチで袋ナットを左に回して外し、給水ホースを外す。
- ③ 古いパッキンと新しいパッキンを交換する。
- ④ 袋ナットを止水栓に接続し、右に回して締める。
- ⑤ 止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回す)、水漏れがないか確認する。

⚠ 注意

止水栓本体を手でしっかり押さえ、袋ナットを回す




必ず実行

しっかり押さえないと、止水栓、給水ホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

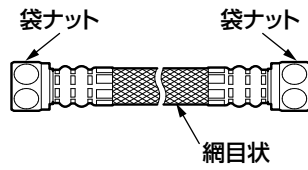
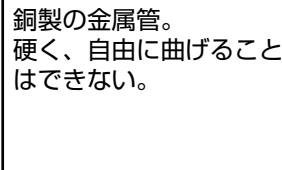
こんなときは

● 次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、または TOTOメンテナンス(株)**へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.23)をご確認ください。

修理を依頼される前に（各部のなまえはP.6でご確認ください）			
現象	状況	処置のしかた	参照ページ
タンクに水がたまらない、またはたまるのが遅い（目安2分）	止水栓が開いていない。	止水栓を開く。	7ページ
	フィルターにごみが詰まっている。（一般地用のみ）	フィルターの掃除をする。	15・16ページ
水が止まらない	オーバーフロー管から水があふれている。  オーバーフロー管	ボールタップの浮玉を持ち上げると水が止まる。 止水位を調整する。	10ページ
	オーバーフロー管から水があふれていないのにボールタップよりときどき吐水する。  オーバーフロー管	排水弁パッキンを交換する。	17・18ページ
便器の水の流れが悪い	止水位がオーバーフロー管の黒線（標準水位）と合っていない。  オーバーフロー管	止水位を調整する。	10ページ

修理を依頼される前に（各部のなまえはP.6でご確認ください）			
現象	状況	処置のしかた	参照ページ
床に水が漏れている	器具に発生した結露水が床に垂れている。	乾いた布で結露水をふき取って、トイレの換気をする。	—
	便器から飛び出した小便が床に垂れている。	飛び出した小便は、ぞうきんでこまめにふき取る。	—
給水管部から水漏れする	—	ナット部を締め増しする。ナット部を締め増しても漏れる場合は、給水管部の種類に応じて下記対応を行う。 ※ フレキシブルホースの場合 パッキンを交換する。 ※ 銅管の場合 取付店・販売店または TOTOメンテナンス(株) に修理を依頼する。	20ページ
便器が詰まった	—	市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）で、詰まりを除去する。	14ページ

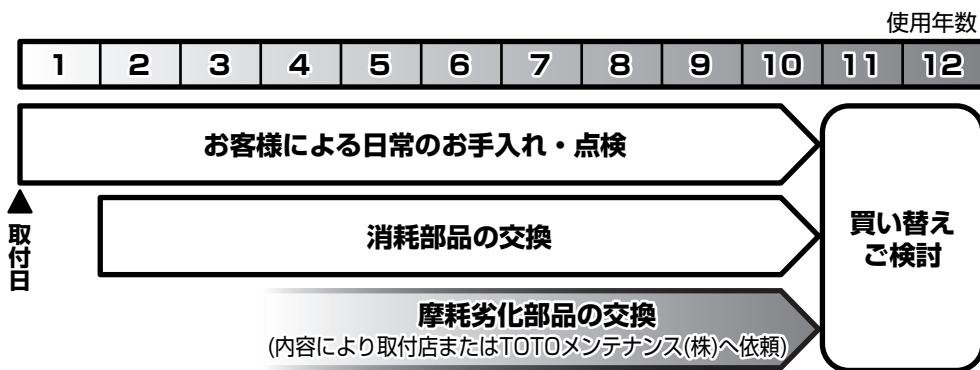
※ [フレキシブルホースと銅管の特徴]

フレキシブルホース	銅管
両端が袋ナット。ホース表面が網目状で自由に曲げることができる。 	銅製の金属管。硬く、自由に曲げることができない。 

こんなときは

こんなときは

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな? ! と思ったら」(P.19)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.26が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店 (または販売店) 名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.25)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品 (機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの) の供給期間は製造中止後10年です。

補修用性能部品について

2007.2現在

部品名	排水弁にパッキンが2枚付いている場合		排水弁にパッキンが1枚付いている場合	パッキン (給水ホース部用)	パッキン (ボールタップ部用)
	排水弁パッキン大側	排水弁パッキン小側	排水弁パッキン大・小兼用		
形状					 (2枚入り)
品番	93500E	91942E	93290E	HF91017	THY91610
希望小売価格	130円 (税込137円)	80円 (税込84円)	300円 (税込315円)	30円 (税込32円)	170円 (税込179円)

- 品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 交換頻度の目安は、使用環境により異なります。
- 交換部品を購入されるときは、「TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。

●TOTOパーツセンターでご購入する場合●

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。

※送料の支払い 2007.2現在

1回のご注文金額	送料
10,000円 (税込10,500円) 以上の場合	無料
10,000円 (税込10,500円) 未満の場合	500円 (税込525円)

■返品・交換について

交換部品の不良など、当社理由による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。送料は当社が負担し部品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または
TOTOメンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳細は、TOTOホームページ (<http://www.toto.co.jp/>) をご覧ください。

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

修理料金のしくみ<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店(または販売店)、またはTOTOメンテナンス(株)(TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	印
	電話	-
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	ロータンク式便器
品番	C490系+S490,491系 CS430系+SS430,431系 CS670系+SS670,671系 他
保証期間	取付日/ご購入日から2カ年
用途	一般住宅トイレ用

★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) 弊社が定める施工説明書などに基かない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
 - (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (6) 金属の腐食しやすい環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合。
 - (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
 - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (10) 部品(乾電池など)の消耗による不具合。
 - (11) 日常のお手入れ箇所(フィルターなど)や水栓栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - (13) 水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - (14) 凍結に起因する不具合。
 - (15) 本書の提示がない場合。
 - (16) 本書にお客様名、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について
無料修理により交換された交換前の部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010